

1

【どのような目標に向かって】=教育目標

園の教育の特色「のびのび育つ」

- 思いやりのある子
- 生命を大切にする子
- 想像力の豊かな子
- やる気のある子

(遊びの環境・取り組み)

- ★体力不足はやる気不足。
- ★テレビ無し。
- ★はだしで。
- ★自然の教材に恵まれています

池のコイ・金魚  
もち米→もちつき→味わう→ありがとう!!

B- 【キリスト教保育】

【目的】

- 大きな心を養う：自分を含めた、全ての人を大切にできる人に。

【お祈り】

気持ちを言葉にする→整理される。解決のきっかけ。

【心が安心】 許しの宗教

- ここにいていいんだ♪私でいいんだ♪自分が好き！=自己肯定感。

C- 【保育の流れ】 登園～自由遊び

登園後

クラスに集まる→体を動かす→朝の会→自由遊び（または制作など）

- 運動の後は話の理解力が高まる効果がある。

自由遊びは朝の会の後♪

- 一日中、自由に遊ばせているわけではありません。

3

【先生は、どのような意識で保育】

→認められる経験を少しでも増やしたい!!

【先生の意識】

認められるということ（自己肯定感）→やる気 UP

自己肯定感=ぼくって、なんか好きっ！

（自分に向けてのプラスなイメージ）

注意する時の注意（存在OK!! 行動がNG!）

あなたが先生だったら、、、先生の自己肯定感

4

【その他】

- 洗濯物（いっぱいですよ♪）
- 健康状態（外遊びができる状態で登園）
- 連絡帳、クラスだよりが無い。

バス停

行って差し上げたい気持ちは、ありますが…お約束できません

手紙・欠席連絡・預かり保育申込み・連絡網→電子化

親の愛が伝わるスキンシップを♪

願書発行日：2020年10月15日（木）午後1時～

2

【毎日、どのように過ごすのか】

A- からだいっぱい遊ぶことを大切にし、

B- 生活を通してキリスト教保育を実践しています。

A- 【遊ぶ】=体験=楽しい

- 繰り返し→達成感

心(興味)が満たされる体験→のびのび育ちます。

遊びとは、、、自分で選ぶもの。気づくもの。

工夫

失敗

成功

この繰り返しで達成感を得る。